



学びの虹

東京都立鹿本学園

校長 庄司 伸哉

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

ハンドサッカー大会が開催されました！

2月16日(土)に駒沢体育館でハンドサッカー大会が開催されました。ハンドサッカーは、東京都の肢体不自由特別支援学校から生まれた競技です。このハンドサッカー大会は本校の母体校である江戸川養護学校と、府中養護学校の2校の交流試合から始まり、今年で30年を迎える大会です。ハンドサッカーの特長は、フィールドでシュートを競い合うだけでなく、自力での移動が難しい重度の障害のある生徒も、それぞれの力を生かして、ボールをシュートさせ得点を競い合えるようにしていることです。詳しい説明は「ハンドサッカー」で検索してみてください。

鹿本学園は水元小合学園との合同チームで高等部の生徒中心に参加しました。2回の試合で勝ちを得ることはできませんでしたが、参加した全員がポイントゲッター・スペシャルシューターとしても活躍でき、フィールドで競技する選手も最後まで諦めずにゴールをねらい、素晴らしい盛り上がりでした。障害者スポーツの更なる進展のため今後も積極的に参加していきます。

縄跳び教室が開催されました！

2月18日(月)はN部門小学部の児童が縄跳び教室に参加しました。自分で縄跳びができることを目指して、縄跳びにつながる動きや動作を楽しく学習しました。体育の授業だけでなく、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けてのスポーツ教育推進事業等を通して、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ基礎を作っていきます。

第15回関東ボッチャ選手権大会で優勝！

2月16日(土)、17日(日)に埼玉県川越市で開催された第15回関東ボッチャ選手権大会では、S高1年の生徒が個人戦で優勝を果たしました。月曜日には金メダルを持って校長に報告してくれました。

このS高1年の生徒は、前回日本選手権の際に負けた相手とも対戦し、リベンジを果たしました。6月の日本選手権予選に向けて早くも闘志を燃やしています。鹿本学園のみんなまで応援していま

す！これからも頑張ってください！

全国公開研の御協力ありがとうございました！

2月7日(木)の全国公開研究会では全国各地から97名の参加者を集めて、鹿本学園の1年間の実践研究の成果を発表しました。今年の研究テーマは「地域・社会で主体的に生きる力を育む指導」～共生社会の実現を目指して～でした。大きな目標に向けて着実な実践を積み重ねている鹿本学園の取組は全国からも大いに注目されています。研究・発表をした教職員の努力は、全て児童・生徒の主体的に生きる力を育むことにつながっています。今後も鹿本学園は学び続け、発信し続ける学校を目指してまいりますので、御支援、御協力のほどよろしくお願いいたします！

愛国学園衛生看護専攻科の生徒さんの実習から

1月31日・2月1日と2月5日・6日の2期に分けて、愛国学園高等学校衛生看護専攻科37名の生徒が、N部門小学部の教室に入って実習を行いました。最初に教務主任と校長が児童とのコミュニケーションのコツを伝授してから各学級に入っていました。実習生の感想から学んだ内容の一部を御覧ください。

『接するときは目を合わせてから関わるのが大切で、表情、姿勢、言葉、距離、タイミングの違いで伝わり方は変わってしまうと分かりました。』『言語的なコミュニケーションが難しいため、非言語的なコミュニケーションがどれほど大切かを学ぶことができました。』『ダメ!と注意する前にその行動を起こすことを予防してあげることが大切と分かりました。』『ネガティブな言葉をポジティブな言葉に変えることで自尊心が芽生えると知り、自分もポジティブな言葉掛けができるようにしたいと思いました。』『言葉だけで伝えるのではなく文字や絵カードなどで確認できることを知りました。』『笑顔で接することを心掛けていると児童たちも徐々に心を開いてくれました。当たり前のことをしっかり行う、相手のことを思いやるなど児童たちから学ぶことが多くありました。』

この経験を看護の仕事に生かしてください！

鹿本学園校長 庄司 伸哉

平成30年度全国公開研究会について

平成31年2月7日に全国公開研究会を実施いたしました。昨年度から2年間取り組んできた「持続可能な社会づくりに向けた教育推進校」としての研究の成果を、「地域・社会で主体的に生きる力を育む指導」～共生社会の実現を目指して～のテーマのもと発表いたしました。

各分科会の発表テーマは、以下のとおりです。

○Ⅰ分科会テーマ（S部門知的代替・自立活動を主とする教育課程）

「一人一人が学び輝く個別学習の指導」

～全校で取り組む授業改善を通して～

○Ⅱ分科会テーマ（S部門準ずる教育課程）

「地域の中で主体的に生きる力を育む」

～小・中・高の連携とカリキュラム・マネジメント～

○Ⅲ分科会テーマ（N部門小学部）

「社会と関わるためのコミュニケーションスキルを育む授業」

～友達や教員との対話的な学びを通して～

○Ⅳ分科会テーマ（N部門中学部）

「社会の中で生きるためのソーシャルスキルを育む授業」

～中学部の私たちにできること～

全国から97名の参加者がありました。開催に際し、保護者の皆様に様々な面で御協力いただきましたことに御礼を申し上げます。

研究育成部 全国公開研究会担当 赤津 公子

